

記者発表資料	
令和5年5月12日	
担当課 (担当)	まちなか未来創造課 筒井・河上
電 話	30-8330(内線 7630)

新たな体制で、鳥取駅周辺再生に向けた取組を本格化します！ “誰もが暮らしたくなる まちなかの未来を創造する”

本市では、今年度から第4期鳥取市中心市街地活性化基本計画をスタートし、計画初年度は、庁内の検討体制と、専門家や関係機関などで構成する検討体制を新たに整備し、中心市街地の拠点エリアである鳥取駅周辺の再生に向けた取組を進めていきます。

1 庁内検討組織

「鳥取市中心市街地再生本部（本部長：羽場副市長）」の専門部会として、新たに「鳥取駅周辺活性化特別部会」を設置し、体制を強化します。

この部会では、経営統括監を筆頭に、駅周辺再生に係る関係部長で構成し、現状の課題や市民ニーズを踏まえながら既存インフラの上質化等の駅周辺にふさわしい都市機能の集積のあり方などについて検討していきます。

- (1) 設立会議：5月29日（月）10：30～予定
- (2) 会 場：本庁舎3階 災害対策本部室
- (3) 会議内容：中心市街地の課題整理、鳥取駅周辺の都市機能のあり方 ほか
※ 冒頭部分のみ公開を予定しています。

2 官民連携検討組織

山陰東部圏域の玄関口ともいえる鳥取駅の地元自治体である本市がリーダーシップをとり、駅周辺再生に向けた本格的な検討をスタートさせます。

本年8月を目途に、専門性の高い検討組織を立ち上げ、人が集う魅力と中核市にふさわしい公共空間に再生するための駅周辺再整備の手法や具体的な事業構想を検討していきます。

- (1) 名 称：鳥取駅周辺再生推進会議（仮称）
- (2) 設置時期：令和5年8月（予定）
- (3) 構 成：学識経験者、商工会議所、交通事業者、まちづくり会社、金融機関、国、県、市など10名程度を予定

※関連予算を6月議会に上程予定。